

都市住民を対象に多様な農山村体験プログラムを提供し、関係人口等を創出することで、農山村地域の活性化を図ります。

都市部の高校生・大学生等若年層から働き盛りの中高年層を対象に、県北部の農山村地域に一定期間滞在するなどして地域住民との交流や農作業活動等の農山村生活を経験することで関係人口の創出や二拠点居住、移住・定住を図り、北部の振興につなげます。

## ●事業のイメージ

### 農山村版ワーキングホリデー

高校生・大学生等

- ・約1週間農家民宿等に滞在
- ・農業体験、地域の宝探し、住民ワークショップ、地域活動への参加等



自生みょうが収穫体験



古民家宿泊施設での滞在

### 農山村体験



### 農山村デュアルライフプログラム

都市部の働き盛り世代

- ・複数回にわたり地域に滞在
- ・農作業・地域活動への参加、地域・移住者との交流等



テレワーク活用



農作業・地域文化等体験



地域活動参加



息の長い関係

関係人口創出

農業体験



LINEチャットで繋がり



交流会

### 二拠点居住、移住・定住



## ●令和7年度の農山村版ワーキングホリデーの様子

農山村版ワーキングホリデーでは、学生が、農山村地域の魅力的な資源＝地域の「宝」を整理し、その活用方法を考えます。また、学生個人のSNSで地域の魅力を情報発信します。



ライスセンターでの米運びお手伝い（長浜市）



伊吹大根種まきお手伝い（米原市）



マコモ収穫体験（米原市）